



帯広市立清川中学校 学校便り 第8号 令和8年9月15日発行 校長 渡邊直人

Goal 清川中 ← 農業センター Start

さあ、笑顔でスタート！



出発前の「お祓い」です。



心を一つに。かけ声のスタンバイ。



歴史の「重さ」を感じながら、



太鼓とともに「わっしょいわっしょい」。



沿道の声援に笑顔でこたえます。



体育館では縁日。工夫を凝らし、小学生を盛り上げます。



中学生・小学生・保育園児



私たちが祭りを支えます！



イイ顔してます！射的に夢中。



じゃんけん大会！

中学生、異様な盛り上がりですが…。⇒ ⇒ ⇒



金



銀



銅

壮絶な戦いの結果、メダルと景品をゲットした3人！



赤い法被の「小学生みこし」も元気いっぱい！ 多くの方々が見守ってくださいました。



給水地点の郵便局



「清き良き時代」

「御神輿を担いだことがある。」この貴重な経験がある人は多くはないと思います。自分の住んでいる地域に、お祭りがあることは知っていても、自分がその歴史を学び、実際に参加し、ひとつ違った経験をすることが、今後の皆さんを大きく成長させることではないでしょうか。園児、小学生の笑顔を見た中学生が、後輩に伝え教えたくなる。その姿を見た保護者は、ますます自分の子どもに経験をさせたい。さらに、その場にいる地域の方々が、丁寧にサポートに徹していく…この永遠のループが、清川地区を支えているのでしょう。祭りは楽しい、祭りは盛り上がる、祭りが必要だ、と。子どもたちの気持ちの変化が歴史と伝統の継承につながっています。コロナ禍を境にはいけない。「昔は良かった」のではない「今が良い」のです。古き良き時代ならぬ、清川だからこそ、まさに「清き」よき時代になっていると感じさせてもらった1日でした。



秋まつり
集会

C S岸塚会長をはじめとする関係者の皆様と事前学習でお話しをしてくださった中村寿夫様のお陰で、祭りの大切さを再認識できました。みこし後の「秋まつり集会」も生徒の主体的な活動で大成功。次年度へのバトンは確実に継承です。